

道を彩る「山鹿の楓」

本村の天然記念物に指定されている「山鹿の楓」(樹高約15m)の葉が色づき、見頃を迎えました。樹齢200年とも言われる楓に多くの方が車を停めて見たり、観光で見に来られたりと、道行く人の目を楽しませてくれました。



あか牛料理に舌鼓 ～「第4回うぶやまよかとこ祭」を開催!～

11月9日(日)に、「第4回うぶやまよかとこ祭」が開催されました。天候不良により開始時間が1時間遅れましたが、県内外から多くの方にお越し頂きました。今年もあか牛の丸焼きをはじめ、ぐるぐるウインナー、大釜で作った豚汁、野菜の直売など様々な産山村の特産品等を販売しました。各バザーコーナーでは、あか牛料理をお買い求めになる方が多くうぶやま産のあか牛肉に舌鼓をうちました。

また、ステージイベントでは産山中学生によるヒゴタイ太鼓の演奏や、ソフトクリームや牛乳の早食い・早飲み競争などがあり、終始歓声が響き渡りました。



たくさんの人に来て頂きました!



大道芸人「春ちゃん」によるステージイベント

産山村自治功労表彰受賞

11月4日(火)、役場基幹集落センターにおいて、産山村表彰条例に基づき自治功労表彰式が行われました。

今回受賞されたのは、長年にわたり産山村選挙管理委員及び委員長を歴任され、選挙においては住民間で分裂した自治体も見受けられる中、公正公平な選挙を推進していただいた井愛四郎さん(中田尻)と、村長として三位一体改革の真最中の時代に、村の集中改革プランの策定・実行により、健全財政を築いていただきました佐藤敬助さん(阿蘇市)で、共に長年にわたり産山村の発展のためにご尽力して頂きました。

受賞者のお二人は、今後も村の発展のために頑張っていきたいと、喜びをあらわにされておりました。今後ともお二人のご活躍をご期待しております。



表彰された井愛四郎さん(左)と佐藤敬助さん(右)

阿蘇地域育樹祭が行われました

11月18日(火)うぶやま牧場において、阿蘇地域みどり推進協議会と産山村の共催で阿蘇地域育樹祭が行われました。

環境・自然との共生など重要な働きを持つ森林を守り、次世代に継承することなどを目的に、阿蘇管内の市町村を持ち回りで行われている事業で、本年度は産山村での開催となりました。

式典では、松永阿蘇地域振興局長や堤県会議員の挨拶の後に、産山小学校みどりの少年団による「みどりの少年団全国大会」での発表が披露され、また団を代表して佐藤光君(6年)と池部蓮君(6年)が「未来につながる森林を大切にします」と育樹祭に臨む元気なよい宣誓が行われました。

その後、みどりの少年団33名と管内市町村担当者など協議会員の手により、うぶやま牧場の敷地内に、来春にはきれいな花を咲かせようとヤマザクラやウミネコなどの桜の木30本が1本1本愛情を持って植樹されました。



桜の木を植樹しているみどりの少年団



産山小緑の少年団「みどりの奨励賞」受賞

産山小学校緑の少年団が、平成26年度緑の少年団全国大会(国土緑化推進機構主催)で「みどりの奨励賞」を受賞しました。これは全国で数ある緑の少年団の中で選ばれた5団体だけという栄えある賞です。

これまでの活動を振り返ってみると、保護者や地域の方々、また各種関係機関のご協力とご支援をいただきながら、「茶摘み」「田植え・稲刈り」「鯉農法」「椎茸のこま打ち」「炭焼き」「草原学習」「河川調査」など、多くの貴重な体験活動を行ってきました。これら一つ一つの活動の積み重ねが認められ、今回の受賞につながったものと思います。関係のみなさまに心より感謝申し上げます。

先の10月11日(土)・12日(日)に山形県で開催された「全国緑の少年団活動発表大会及び全国育樹祭」で、学校代表として6年生の佐藤 光君と池部 蓮君、担任の古川先生が授賞式に参加し、あわせて活動報告を行いました。下は、参加した児童2人の感想です。

「皇太子殿下を目の前にして、気持ちが引き締まる思いでケヤキの苗木をいただきました。」(佐藤 光)

「ぼくは、とても緊張しましたが、賞状の重さをずっしりと感じながら自分たちの緑の少年団活動を振り返ることができました。」

(池部 蓮)



活動報告



表彰式

ソフトボールの更なる普及促進を!

毎年恒例となっている村ソフトボール協会(会長:石原美博氏)主催の「夏季大会」及び「秋季大会」が旧山鹿小学校グラウンドにおいて開催されました。今回は、ヒゴタイ交流の時期と重なってしまい、教員団チームの参加はありませんでしたが、各地区6チームによる熱戦が繰り広げられ、素晴らしいプレーを披露してくれました。今大会も好ゲームが連発する中、夏季大会は「ロッキーナイン(平川)」が、秋季大会は「ウルフ(家壁・中山鹿)」が優勝を飾りました。今年の大会はこれで終了となりますが、来年も各チームの皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

また、今大会もホームランを打った選手に贈られる「ホームラン賞!」を(有)井商店様からご協賛を頂きました。心より御礼を申し上げます。

「ホームラン賞!」受賞者

【夏季大会】

- ・高橋 裕尚(ロッキーナイン)
- ・碓井 貴博(産山チーム)
- ・進 智史(南部チーム) 2本
- ・筑紫 康雄(南部チーム)
- ・芹井 剛(南部チーム)

【秋季大会】

- ・埜口 幸郎(ロッキーナイン)
- ・本郷 裕城(ウルフ)
- ・宮川 将一(ウルフ)



秋季大会で優勝したウルフ



夏季大会で優勝したロッキーナイン

8月の広島土砂災害に寄せられた善意の義援金

8月の広島土砂災害で被災された方々に、多くの義援金が寄せられました。復旧・復興のお役に立つように、日本赤十字社広島県支部に送金致しました。寄せられた義援金は、総額47万9,382円です。多くの義援金を寄せて頂き誠に有難う御座いました。



その行為高齢者虐待です!!

ほっと館には、ご利用者様や地域の方々から相談が寄せられます。内容は介護サービスの利用、今後のこと、病気、住宅改修、配食サービス・外出支援サービス利用、ご家族のことなど様々です。その中で高齢者虐待と思われる（疑われる）相談があった場合、高齢者虐待防止法に基づき、市町村に通報しなければなりません。現在ほっと館ではそのような相談はありませんが、以下のような場合高齢者虐待と疑われます。

- ① 高齢者に対して、年金や日常生活に必要な金銭を与えない
- ② 本人の同意なしに勝手に財産や預貯金を使う
- ③ 十分な食事を与えない
- ④ 必要な医療や福祉サービスを受けさせない
- ⑤ わざと無視をする、仲間に入れない
- ⑥ どなる、ののしる、悪口を言う
- ⑦ 不要な薬を飲ませる、殴る、蹴る、つねる、縛り付ける



みなさんどうでしょうか。特に①②において、勝手に通帳を持ち出し、お金をおろしていませんか。本人のこと以外に使っていませんか。家族だからこそ、本人と相談して預貯金を使用して下さい。

* 高齢者が虐待を受けているかと思ったら役場住民課（25-2212）にご相談下さい。

写真館 紅葉見学（岩崎道路）



年末年始について

外出支援サービス、配食サービスともに以下の期間は休みとさせていただきます。

平成26年12月28日(日)～平成27年1月4日(日)



もういいかい 火を消すまでは まあだだよ ～産山村消防団防火パレード～

秋季全国火災予防運動週間の初日となる11月9日(日)に、消防団員27名及び阿蘇広域消防本部産山波野分駐所・阿蘇警察署産山駐在所参加のもと午後1時より防火パレードが行われました。

出発式では酒井団長から火の取扱が多くなるこの季節の予防消防活動の重要性について訓辞がありました。つづいて、市原村長・産山・波野分駐所長の挨拶があり、その後広報車を先頭に火災予防を呼び掛けながら村内を巡回しました。



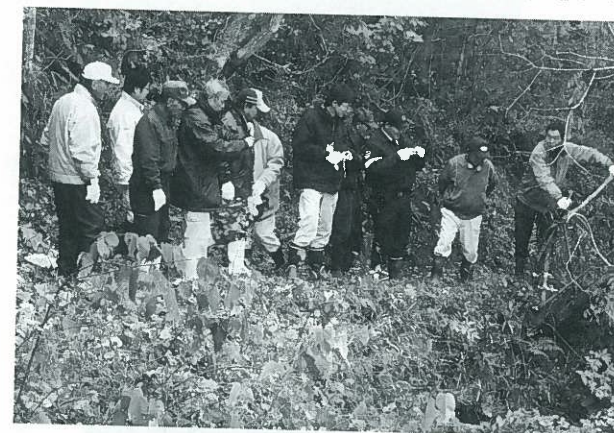
出発式の様子

不法投棄パトロールを実施

11月14日(金)、阿蘇環境ネットワークと産山村美化対策審議会合同の廃棄物不法投棄パトロールが行われました。この活動は例年この時期に行われているもので、今回は産山地区を重点的に巡回し、不法投棄箇所を確認しました。

パトロール後、村美化対策審議会が行われ、各委員から各地区の不法投棄等の現状について報告がありました。委員さんからはごみ収集や廃棄物の焼却についての意見が出されました。

村民の皆様におかれましても、空き缶拾いなどのボランティアやリサイクル活動などちょっとした意識から、地域の環境美化に努め「きれいな村づくり」を推進していきましょう。

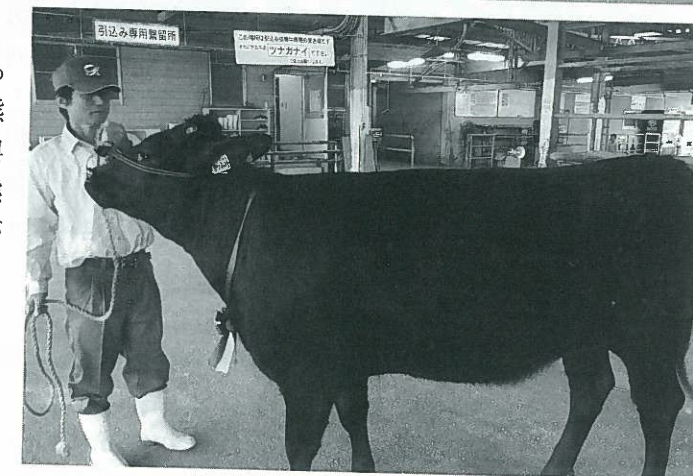


熊本の自慢の牛が集結

～第10回 ふれあい畜産まつり～

11月1日(土)熊本県家畜市場にて第10回ふれあい畜産まつりが開催されました。この畜産まつりは、熊本県畜産農業協同組合の主催で行われ、熊本畜産の振興と向上を図ることを目的に開催されています。今年は熊本の各地域の予選を勝ち抜いてきた優秀牛51頭の牛が集まり、産山村から3頭が出品され、黒毛和種の育成の部で下平川の渡辺和広さんの牛『かつふみ』が見事名誉賞に選ばれました。

また、褒賞授与式にてこれまでに畜産の振興にご尽力をされた功労者の表彰にて田尻(東田尻)の井 威夫さんが畜産功労者として表彰されました。



井 威夫さん、渡辺和広さん おめでとうございます

人権啓発広報(12月) 一心豊かに生きるために

「かしこく、やさしく、たのしく生きるために」、これは、10月18日(土)・人吉市であった熊本県人権教育研究大会の記念講演の演題です。講師の解放社会学研究所所長の江嶋修作さんは、ユーモアを交えながらテーマに沿って分かりやすく話をされました。その内容を少し紹介します。

「かしこく、やさしく、たのしく生きるために」

「賢く」というのは、相手のことがよく分かっていないから起こる心の状態です。分からないので、相手のことを知りたいと色々心を探らせることになります。相手を理解するためにその人に近づき、心をよせて考えるようになります。そうすれば、相手との関係がよくなります。

「優しく」は自分が絶対に正しいという態度をとらず、また相手を見下したりしないということです。そうでない人は、人に心をよせ優しくすることはできません。「謙虚であれ」ということでしょうか。

「楽しく」とは、人権が大切にされている状態がなければ成り立たないということです。この「楽しく」ということに関して、部落差別には理由、根拠が全くないということを強調しています。

私も、以前から「自分は関係がないという人がいるが、同和地区出身と言われている人もそうでない人もずーっと昔を辿れば祖先はみんな一緒だ」と思っていました。極端な話をすれば、人類の発生段階即ち人間が猿と分かれた太古の昔を考えれば当然のことです。講師の江嶋氏は、全国を回り次のように話されているそうです。

僕らがここにこうやって生きていることは、父ちゃんと母ちゃんがいたからいるわけでしょ。2代遡ると二人のおじいちゃんとおばあちゃんが必要不可欠。4代遡ったらじいちゃんとおばあちゃんの合計で16人、5代遡ったら32人、6代遡ったら64人、7代遡ったら128人。

一挙にいきましょうか。26代前、だいたい僕の年齢でいうと奈良時代前期ぐらい。何人必要と思いますか。ざあっと見積もって5000万人のじいちゃんと5000万のおばあちゃん、あわせて約1億人。奈良時代前期の日本列島の人口分かりますか。約300万。にも拘わらず僕がここでこうやって生きていくためには、1億のじいちゃんとおばあちゃんが必要なのです。計算が合わない。

例えば、別の地区に住んでいるあなたと私は、私が福岡生まれですから距離的に離れているように見えるでしょ。しかし、あなたと私とが血縁関係が全くなかったら、あなただけで奈良時代前期1億、僕も1億。計算が合わない。だって300万しかいないんです。

どういことですか。あなたと僕とは血縁関係、必ず繋がっているということです。ということは、「同和地区だということになっているところ」に生まれ育った人と、「同和地区じゃないってところになっているところ」で生まれ育った人、血縁関係のない人なんかいますか。みんな血縁関係なんです。そうしないと計算が合わない。それは理屈でもなんでもない。当たり前の常識です。

さて、部落差別って、なんで差別するんですか。簡単ですよ。「同和地区じゃないところになっているところに住んでいる」人たちが「同和地区ということになっているところに住んでいる」人を捕まえて、「あれらは自分らと違う」と思っているからです。

何が違いますか。何代か前、同じ父ちゃん母ちゃんから生まれた兄弟姉妹ですよ。これが部落差別。いかに理由、根拠がないか分かりますか。馬鹿みたいです。

上に述べたことは講演の一部ですが、話を聞きながら今もお結婚問題などの部落差別があるのは実におかしいことだとつくづく残念に思ったところです。

今月のわくわくキッズは11月15日(土)に行われました小中学校合同学習発表会についてお知らせします。この企画は昨年から小中一貫教育の推進という観点から小学校も参加しての会となりました。小中学校とも約1ヶ月ほどの合唱や合奏また劇等の練習をがんばりました。テーマは「輪～こころひとつに」で各団体や小中学校とも工夫をこらして発表していました。主なものは、小学校では低学年、中学年、高学年とも日頃の「うぶやま学」等で学んだ学習成果が現れた素



(保小中一貫教育だより)



6年生の平和学習劇「フレンド」



9年生映画「ここがふるさとだから」

晴らしいものでした。例をあげれば6年生の社会科の歴史学習と修学旅行の平和学習から企画された劇は太平洋戦争当時の英国人を父に持つ兄弟と日本の少年たちのサッカーを通じた友情と原爆の悲惨さを問う見応えのある劇でした。また、中学生は自分たちの身近な課題を見つめた題材で、7年生のクラスでのいじめを取り扱った「決意」、8年生の修学旅行に向けた人権学習の「水平の世を求めて」、9年生の目前に迫った進路を真剣に考えた「ここがふるさとだから」という映画と、どれも日頃の学習の様子を地域の方々に示すことができました。また昨年同様、県の中学生英語暗唱大会で入賞した7年生の素晴らしい英語暗唱も披露されました。さらに地域の方々の文化発表とし村文化協会の方々の日舞、踊り、ハワイアンフラダンス、微笑ましい子ども日舞等子どもたちが日頃目にする機会のない演技に目を見張っていました。また、ヒゴタイ交流としてタイへ派遣された4名の生徒の交流報告も交流学习の成果として素晴らしいものでした。



文化協会の方々のフラダンス



中学生のヒゴタイ太鼓

小学生の微笑ましい演技や中学生のエネルギッシュな全員ダンス、村の伝統芸能である「ヒゴタイ太鼓」や「浦安の舞」等を見ていると伝統を受け継ぐ子どもたちの明日のうぶやまの未来を表していて頼もしく感じます。地域の方々に支えられて保育園・小学校・中学校へうぶやまの文化の香りが繋がっている感じがした一日でした。またそのことは最後のプログラムの村民・小中学校合同の声を合わせて唄う「ふるさと」の合唱でも感じる事が出来ました。

素晴らしい感動の一日を与えて頂いた文化協会の方々や小中学生の皆さんに感謝します。

分駐所だより

産山波野分駐所

●お問合せ・連絡先●

阿蘇広域消防本部

0967340024

産山波野分駐所24・2766

アルコール中毒の 予防について

お酒を飲む機会が多い季節です。この時期になると、忘年会や新年会などで急性アルコール中毒や泥酔による転倒事故等により救急出場が多くなります。次のことに注意して、楽しく飲みましょう。

急性アルコール中毒 予防のポイント

- ・自分のペースを守って少しずつ飲む
- ・（一気飲みは絶対にしない）
- ・お酒だけ飲まずに、消化の良いものを一緒に食べる
- ・胃の粘膜を保護する牛乳や乳製品を一緒にとる
- ・飲む前に胃腸薬（胃粘膜保護剤入り）等を飲む

急性アルコール中毒に なったら

- ・意識の確認をする
- ・意識が無ければ回復体位をとらせる
- ・毛布等で保温する
- ・救急車をすぐに呼ぶ



回復体位



健康 小話



産山村診療所
林田 来介 先生

平成20年12月10日、鹿児島から産山へ赴任の途中、阿蘇駅の手前で車が故障しJAFを呼びました。来る前に履き替えたスタッドレスタイヤの不具合でした。産山への道のりは遠いなあと感じたのを覚えていいます。

林田医院の閉院を決めたのはその1年前。数百人の患者さんの紹介状を書き、30名の職員の就職先を斡旋し、医療法人の廃止手続き...と1年かかりました。お前の勝手に林田医院を閉めるのか?とお叱かりを受けたりもしました。それでも、医療に恵まれた口之津よりも、もっと自分が必要としているところがあるんじゃないか? 50歳を迎えて、後悔しない人生を送りたい...、そういう思いから口之津を出る決意をしました。

産山村の吉野さんから電話が入ったのは、ちょうどその頃。まさ

に運命の出会いです。他の診療所

もあたりました。鹿児島島の診療所

からは、ちょっと前に医師が決

まったと断られました。数年後、

知人から鹿児島島にこないかと連絡

が来ました。その診療所でした。

医師がすぐにやめてしまったとの

こと、これもまた運命でしょうか。

口之津を出る時、父が3年は

頑張れと送り出してくれました。

医者として通じるものがあつたの

でしょう。うれしく思いました。

人生は登山に似ています。歩き

続けると新しい風景が見えてきて、

それが楽しくてまた歩き出します。

いつの間にか7年目の正月。結構

歩いてきたような気がします。新

しい風景に期待して、また歩き出

そうと思います。

皆さんもいい年をお迎え下さい。



こんにちは! ロストンです。

※この広報原稿はロストン先生が日本語で書いています。村内で会った時は、気軽に話して下さい。



Roston Willis
(ロストン ウィリス)

こんにちは皆さん。10月3日に阿蘇郡市英語暗唱大会がありました。9月の下旬から産山中学校の代表生徒たちと練習しました。今年、阿蘇郡市の生徒たちはレベルアップしました。最初、私はちょっと心配していましたが、産山の子どもたちは上手にできたので、自信を持っていました。皆頑張りました。そして、1年代表のトリオは見事に1位を獲得! 産山中学校は2年連続できたので、私は本当に喜びました。

11月9日に柔道大会がありました。負けてしまいましたが、参加した人が少なかったため、ブロンズメダルをもらいました。いい経験だったから、嬉しかったです。

11月11日、熊本県中学校英語暗唱大会がありました。生徒たちと熊本市内に行きました。会場で生徒が多かったから、産山の生徒たちは緊張しました。しかし、たずねた時は“ぜんぜん”と答えました。子どもたちは頑張つて、5位入賞できました。今年、産山の代表生徒たちは上手な英語暗唱ができたので、来年こそは優勝できると思います。



メリークリスマス

12月に入り巷はクリスマス一色。ノーベル物理学賞を受賞した赤崎氏・天野氏・中村氏が開発された青色LEDによる幻想的なイルミネーションが今年は話題になっているようです。今月は大人の楽しめるクリスマスにちなんだ物語や絵本を集めました。『賢者の贈り物』『34丁目の奇跡』などクリスマスには心暖まる物語がぴったりですが、中にはクリスマス直前に退学になった少年の放浪を描いた『ライ麦畑でつかまえて』や、クリスマスの朝中学2年生の少年の死から始まる『ソロモンの偽証(3部作)』など読み応えある作品もご用意しています。

なお今月は開放日を第1・第3土曜日に変更しています。今年最後の開放日は20日です。お間違えのないようにお願いします。

どうぞよいお年を! 来年もよろしくお願い致します。

12月の図書室開放日
第1・3土曜日です
6日(土)・20日(土)
10:00~15:00





阿蘇広域行政事務組合 平成25年度決算報告

平成26年第3回阿蘇広域行政事務組合議会定例会が10月30日に開催され、平成25年度決算が承認されました。
決算状況としましては、次のとおりです。

阿蘇広域行政事務組合では、阿蘇圏域の住民の方々の生命と財産を守り、生活環境の整備と豊かで住みよい地域社会を作るための仕事をしています。
本組合の詳しい事業内容は次のURLでも確認できます。

阿蘇広域行政事務組合
TEL 0967-24-5111
URL <http://www.aso.ne.jp/~koiki/>

◎一般会計決算状況

歳入総額 3,366,857千円

平成25年度一般会計における歳入総額は3,366,857千円となり、前年度3,735,958千円と比べて、369,101千円の減となりました。

項目	金額	構成率	説明
分担金及び負担金	2,817,083	83.7%	当組合の事業において構成市町村から支払われます。市町村別の金額は右図のとおりです。
使用料及び手数料	170,376	5.1%	ごみ処理手数料及び火葬施設使用料等からの収入です。
国庫支出金	21,395	0.6%	当組合の事業に対して、国からの交付金です。
県支出金	3,527	0.1%	当組合の事業に対して、県からの交付金です。
財産収入	106	0.0%	基金の利子です。
繰入金	43,400	1.3%	組合事業に対して基金の取り崩し金です。
繰越金	70,182	2.1%	前年度からの繰越金です。
諸収入	72,688	2.1%	預金利子及び受託事業収入等からの収入です。
組合債	168,100	5.0%	国や金融機関から借り入れたお金です。
合計	3,366,857	100.0%	

(単位:千円)

市町村別負担金一覧表

(単位:千円)

市町村名	金額
阿蘇市	1,276,641
南小国町	229,186
小国町	361,976
産山村	71,240
高森町	287,404
南阿蘇村	538,350
西原村	52,286
合計	2,817,083

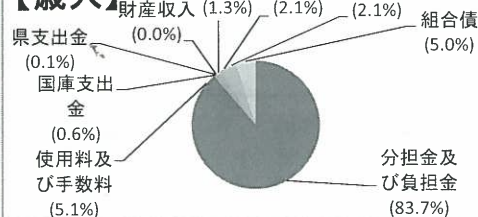
歳出総額 3,303,043千円

平成25年度一般会計における歳出総額は3,303,043千円となり、前年度3,665,776千円と比べて、362,733千円の減となりました。

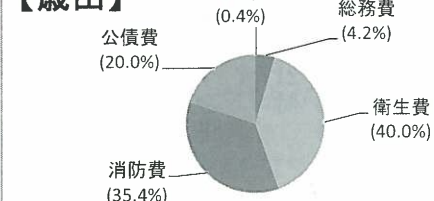
(単位:千円)

項目	金額	構成率	説明
議会費	11,041	0.4%	構成市町村の議員で構成する組合議会の運営費です。
総務費	139,135	4.2%	組合の総括的な事務費です。この中に介護認定審査事業、障害支援区分認定事業も含まれています。
衛生費	1,321,848	40.0%	生活に密接した事業費で火葬事務、ごみ処理等の費用です。
消防費	1,169,680	35.4%	消防、救急活動の費用です。
公債費	661,339	20.0%	国や金融機関などから借り入れたお金の返済費用です。
合計	3,303,043	100.0%	

【歳入】



【歳出】



◎特別会計決算状況

(単位:千円)

特別会計名	特別養護老人ホーム 阿蘇みやま荘特別会計	養護老人ホーム 湯の里荘特別会計	阿蘇ふるさと市町村圏 特別会計	阿蘇圏域市町村緊急通報 システム事業特別会計	合計
歳入決算額	310,391	181,341	47,666	407	539,805
歳出決算額	301,276	175,126	47,498	198	524,098
差引額	9,115	6,215	168	209	15,707

◎第30回阿蘇の火まつり実績報告

平成26年2月から5月にかけて行われました第30回阿蘇の火まつりの来場者数は、阿蘇郡市7市町村合計で約18万8千人でした。

◎第24回阿蘇カルデラスーパーマラソン大会実績報告

平成26年6月7日(土)に行われました第24回阿蘇カルデラスーパーマラソン大会のエントリー数等は右表のとおりです。

なお、事業費の大部分は参加料により賄われており、本大会における経済効果は122,000千円に上ると算出されました。

エントリー数	1,834名
出走者数	1,685名
完走者数	1,300名
完走率	77%



Let's cooking!

[Lesson.5]

○チンゲン菜の豆乳グラタン

～チンゲン菜を使ったレシピ～

チンゲン菜部会の皆さんが考案された「チンゲン菜」を使ったレシピを毎月ご紹介します!

ぜひ村民の皆様もこのレシピを参考に、チンゲン菜料理を作られてはいかがでしょうか?



※チーズの塩分を考慮して4・6の味付けは薄めにするとバランスが良い。

材料	分量(2人分)
チンゲン菜	2株(1株100g)
シーフードミックス	80g
玉ねぎ	1/2個
ペンネ	30~40g
豆乳	250g
生クリーム	50g
コンソメ顆粒	適量
塩コショウ	少々
砂糖	少々
とろけるチーズ	適量
パン粉	適量
バター	1かけ
小麦粉	大さじ1~2

作り方

- ①お鍋にバターを溶かして小麦粉をすばやく練り合わせる。
- ②ペースト状のルーができたら常温の豆乳を少しずつ入れながら溶かしていく。
- ③すべての豆乳を入れた後、生クリームも入れホワイトソースを作る。
- ④3にコンソメ、塩コショウを加え味付けをする。
- ⑤ペンネを12分くらい茹で、ざるにあげる。
- ⑥ざく切りにしたチンゲン菜、くし型に切った玉ねぎ、シーフードミックスを塩コショウで炒める。
- ⑦4, 5, 6を混ぜ合わせ、チーズ、バター、パン粉のをせグラタン皿に入れて180℃のオーブンで焼く。

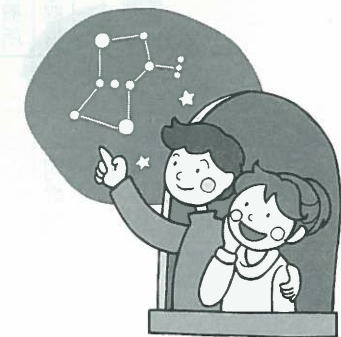
熊本市子牛市場品種別セリ成績表(平成26年11月)

熊本県畜産農協阿蘇支所統計による

○市場セリ日:平成26年11月5日(水)~7日(金)

褐毛		性 別	頭 数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢
県市場平均	去 勢		90	549,960	▲408	306	1,800	267
	メ ス		82	495,957	▲118	281	1,765	276
産山牛平均	去 勢		5	533,304	—	296	1,802	277
	メ ス		9	481,800	▲23,424	280	1,721	290

黒毛		性 別	頭 数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢
県市場平均	去 勢		406	632,005	11,418	294	2,147	280
	メ ス		313	547,287	34,865	268	2,045	286
産山牛平均	去 勢		19	637,939	56,899	297	2,148	283
	メ ス		11	535,581	47,267	257	2,084	297



お悔やみ申し上げます

・猪 ナツエ様 11月18日没
(大利北)

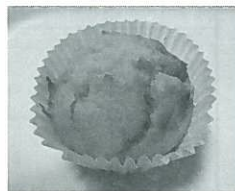
■産山村人口の動き(11月30日現在)

男.....854人
女.....763人
合計.....1,617人
世帯数.....613戸
男 出生 0人 死亡 1人
転入 1名 転出 2名
女 出生 0人 死亡 2名
転入 0名 転出 1名



レポーター
7年生 佐藤 瞭さん

もちもちしていて
おいしかったです。
甘さもちょうどよ
くてとってもよ
かったです。また
ぜひ食べたいと思
いました。



学校給食 探検



こんにちは
寒くなりましたね。気温も10度以下に
なり、車のフロントガラスも凍るよう
になってきました。
これからは、かぜやインフルエンザが
流行しやすい時期です。手洗いうがい
はもちろんですが、栄養のバランスにも
気をつけて食事したいですね。
給食でも、温かい料理を作っていきたい
です☆彡



産山給食センター
栄養教諭 上月 直美
(5分)

レシピ No.8 ☆かぼちゃマフィン

材 料	分 量	作 り 方
かぼちゃ	150g	①粉類は一緒にふるっておく。オーブンは180℃に予熱しておく。
薄力粉	70g	②かぼちゃは種と皮を取り除き、適当な大きさにカットし、電子レンジでやわらかくし、フォークなどでつぶしてペースト状にしておく。
強力粉	40g	③ボウルにバターを入れ、クリーム状になるまでしっかりと練る。サラダ油、三温糖も加えてよく混ぜる。
ベーキングパウダー	小さじ1	④卵を少しずつ加え、分離しないようにしっかり混ぜ合わせる。
三温糖	70g	⑤ふるっておいた粉類を④に入れて混ぜ、②のかぼちゃも加え混ぜ合わせたら、カップに流し込み、180℃のオーブンで15～20分焼く。
無塩バター	30g	*竹串で中まで火が通っているか確認したらできあがり☆彡
サラダ油	30g	
卵	1.5個	

10月31日のハロウィンの日に給食で出しました!! かぼちゃの香りと甘みがあって、優しい味です♪

給食では、かぼちゃをすべてつぶして生地に
加えて作りましたが、少し角切りにして上から
のせてもいいかもしれません♪

くまもと ゆるキャラ弁 大募集!

熊本日日新聞社では、県内のゆるキャラをあしらった「キャラ弁」の写真を募集し、熊日の夕刊(毎週水曜日)に紹介しています。県内で活躍しているキャラクターならOK。

●応募方法

- ・キャラ弁を撮影した写真(データまたはプリント)
- ・ゆるキャラの名前
- ・使用した主な食材や感想、工夫したポイント等(150字程度)
- ・住所、氏名、性別、年齢、職業(学年)

・電話番号

※下記内容をご記入の上、郵送またはメールでお送り下さい。

●応募先

〒860-8506 熊日編集局 情報プロジェクト部
「くまもと ゆるキャラ弁」募集係

E-mail:dengon@kumanichi.co.jp

●問合せ先

熊日編集局・情報プロジェクト部 TEL 096-361-3213

くらしの 情報 12月

●役場電話番号
総務課 25-2211
企画振興課 25-2211
住民課 25-2212
経済建設課 25-2213
教育委員会 25-2214

税務係より固定資産税について大切なお知らせ

『平成27年度から地籍調査終了後の登記地積で課税します』

広報8月号でお知らせしましたとおり、産山村全域での地籍調査が完了しました。地籍調査のデータ入力作業が平成26年度中に完了し、平成27年度から固定資産税を地籍調査の地積に基づいて課税致します。今まで税金のかからなかった免税点未満の土地が新しい地積や地目になり、平成27年から課税されることも多数あると思われますので、該当する方には平成27年の課税前に事前通知を差し上げる予定です。平成6年の調査開始から20年たっており土地の筆数や面積が分からないという方は、役場総務課税務係にて確認できますのでお気軽にご相談下さい(平成27年5月中には課税明細書を皆様に送付致しますので、ご自宅でご確認ください)。皆様のご理解とご協力をお願い致します。

特設人権相談所を開設します

※日時: 12月9日(火) 10時～15時
※場所: 村基幹集落センター 和室
※相談内容: 家事問題(相続、離婚、親子関係など)、金銭問題、登記手続、いじめ、差別、心配ごとなど
※秘密は厳守されます。
※担当者: 人権擁護委員2名(高橋頌慈委員、古澤輝子委員)
なお、人権擁護委員は特設人権相談日以外でも、自宅において相談を受け付けていますので、お気軽にご相談下さい。

火災予防条例の一部を改正します

平成25年8月に発生した福知山花火大会火災を踏まえ、祭礼、縁日、花火大会、展示会など多くの方が集まる催しに、皆さんが安心して参加できるように、火災予防条例の一部を改正します。
●露店等を出店される方へ
多数の方が集まる催しに出店する露店・屋台等で対象火気器具(ガスコンロや発電機等)を使用する場合は、次の二つが必要になります。

①消火器の準備

②露店等の開設届

露店等の開設届は、開催日の3日前までに消防署に提出して下さい。
※家族で行うバーベキュー、保育園で保護者等が主催するもちつき大会のような催しは対象外です。
※問い合わせ先
阿蘇広域行政事務組合
消防本部予防課
0967(34) 0119

今冬における節電へのご協力をお願いします

お客様の生活・健康や生産・経済活動に支障のない範囲で可能な限り、節電にご協力頂きますようお願い致します。
●期間: 平成26年12月1日(月)～平成27年3月31日(火)の平日(年末年始12月29日(月)～1月2日(金)を除く)
●時間帯: 8時～21時
※特にお願したい時間帯
8時～11時および17時～20時
●問い合わせ先
九州電力株式会社
三重営業所
0120・986・505

第47回衆議院議員総選挙 第23回最高裁判所裁判官国民審査

【投票日】

12月14日(日) 午前7時～午後6時

場所: お住まいの地区の公民館

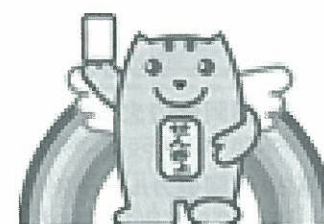
【期日前投票】

12月3日～13日 午前8時30分～午後8時

場所: 役場会議室

【問い合わせ先】産山村選挙管理委員会 ☎25-2211

未来をつくる
あなたの一票大切に



第5回産山村子どもヘルパー活動

11月17日（月）、産山村子どもヘルパー活動を実施しました。今回の活動では、独居世帯3軒と、なでしこの里・ほっと館を訪問し、また多目的屋内施設において交流会を行いました。

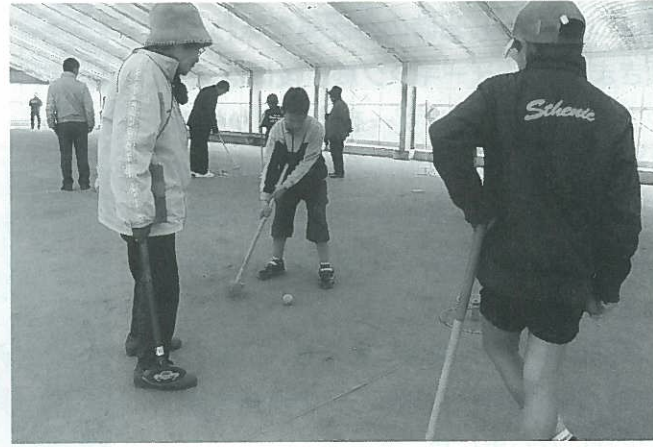
独居世帯の活動では、訪問先の希望に応じ窓拭きや掃除、落ち葉拾い等のお手伝いをし、終了後はおじいちゃん、おばあちゃんといろいろなお話をしてなごやかな時間を過ごしました。

また、福祉施設では、お年寄りの方と一緒にカルタやけん玉をしたりと楽しい交流会となりました。

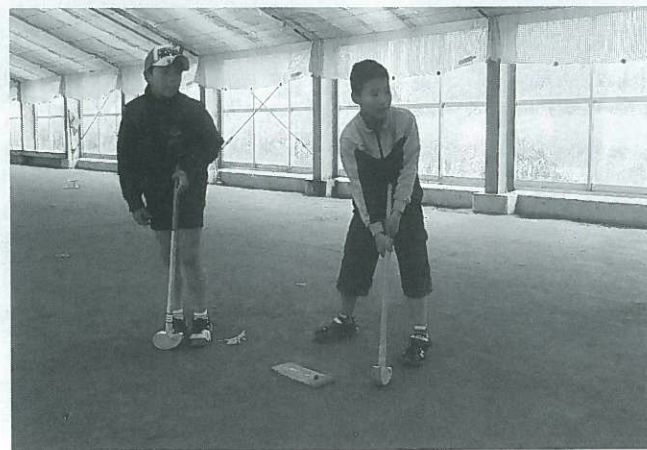
村内の独居世帯・高齢者二世帯の皆さん、草取りや掃除で困っている方がございましたら、一度この活動を利用してみてはいかがでしょうか？ご遠慮なく社会福祉協議会（電話23-9300）までご連絡ください。



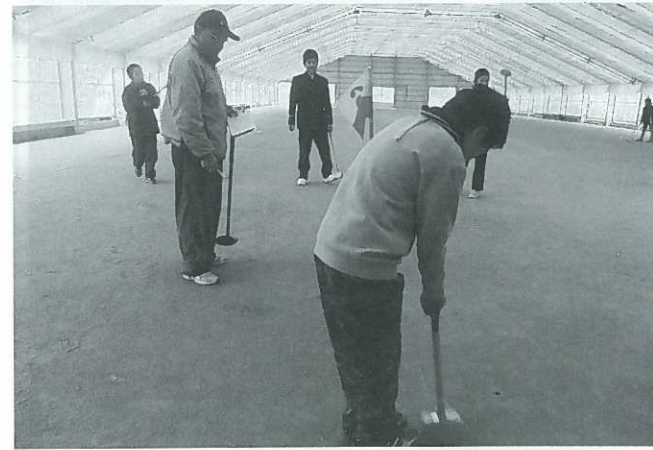
お手伝いの様子



交流会の様子



交流会の様子



交流会の様子

社協に寄せられた善意の寄付【11月分】

毎月、「福祉のためにぜひ役立てて下さい。」とたくさんの善意をお寄せ頂いております。その主旨にそうべく「地域福祉発展」のために、有効に活用させていただきます。

【香典返し】

・猪 英代様より （大利北向） 故）ナツエ様分として

～心から感謝申し上げます。 ありがとうございました。～



社協だより

平成26年

第246号

発行者

産山村

社会福祉協議会

☎23-9300

ふれあいで、育てよう
ふくしの心

平成26年度シルバーヘルパー養成実技講習会の開催

10月27日（月）に、高齢者活動支援センターにおいてシルバーヘルパー実技講習会を開催いたしました。

今回の講習会は、前回阿蘇市で開催されましたシルバーヘルパー養成講習会を受講された方を対象に開催し、当日は3名の方が車椅子の取り扱い方について受講されました。

講習会では、ほっと館の職員の方にご協力いただき、始めに車椅子の開き方から人の乗せ方等の説明をいただき、実際に車椅子を使って坂道や段差の昇り降りの仕方など安全に使用できるよう細かなところまで説明をいただき、大変有意義な講習会となりました。

講習後は、受講された方に対して県老連会長からの終了証をお渡しし、無事に終了しました。

講習会で学ばれたことをこれからのシルバーヘルパー活動等に繋げていただきたいと思います。

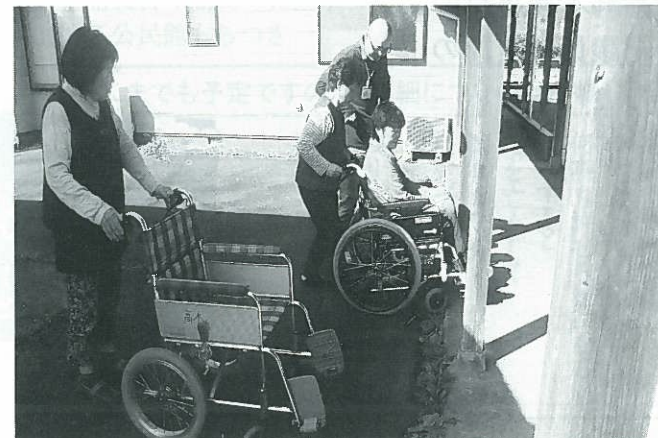
なお、シルバーヘルパーの資格を取得されたい方がいらっしゃいましたら、社会福祉協議会までご連絡ください。



基本的な操作の講習



段差の昇り降りの仕方



豊後街道を仮装してウォーキング!

～第2回「三百年の時を超えて…参勤交代「豊後街道」をたどる旅inうぶやま」を開催～

昨年本村の豊後街道が国史跡にされたことを記念し行われたイベント『三百年の時を超えて…参勤交代「豊後街道」をたどる旅inうぶやま』が11月8日(土)に開催されました。今年も県内外から多くの参加者にご参加頂き、本村豊後街道約3.5kmのコースを楽しく歩きました。当時の雰囲気味わってもらうため、昨年に引き続き「仮装あり」ということで募集したところ、多くの方が仮装をして参加された方もいらっしゃいました。スタッフの衣装は「西田尻女性部」のご協力により一部衣装をリニューアルしウォーキングを盛り上げました。

各チェックポイントに村文化財保護委員さんによる説明や、装飾されたお茶屋ではお団子を振舞い、歩きながら本村の豊後街道について学び、当時の雰囲気を味わって頂きました。ウォーキング終了後には、うぶやま牧場においてバザーを行いあか牛のステーキや豚汁など産山村の特産品などを使った料理は大変好評でした。また最後にはお楽しみ抽選会や仮装大賞などを行い、終始盛り上がりました。

今回のイベント開催にあたり、ご協力頂きました関係者及びスタッフの皆様大変お世話になりました。



最後に皆で記念写真!



豊後街道を歩く参加者たち



貴重な史料に興味津々!



文化財保護委員さんによる石畳等の説明



仮装大賞は誰の手に!?